

みんな元気



第74号 令和4年11月発行

児童養護施設 共楽養育園

〒745-0801
山口県周南市大字久米1347
TEL / 0834 (25) 0017
FAX / 0834 (36) 0017
E-mail / info@kyoraku.or.jp

平素より、共楽養育園の活動運営にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

この度、4月より安村裕美前園長の後任として園長を拝命いたしました内富吉保と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。私はこれまで約20年間、児童指導員として子どもたちと共に生活してまいりました。現場で培った子どもたちとの関わりと現場職員の目線も大切にし、職務に精巧してまいります。

新体制として、まずは、共楽養育園の「当たり前」を今一度見直していきます。長年、培ってきた集団生活の良さを活かしながら、子どもたち一人ひとりの「やりたい!!」を実現できるよう、生活環境から見直し、職員と子どもたちが、共に話し合い、考えながら「生活」をつくっていくことを目指していくことを思っています。日々、「生活」をし、いずれ園を巣立っていく子どもたちにとって「共楽園で生活できて良かった」と思える環境を整えてまいりたいと思います。

ただ、まだまだ新型コロナウイルス終息の見通しが立たない中、日々、緊張感のある生活を送っております。年度早々に、当園でも新型コロナウイルスの猛威にさらされ、子どもも職員もとても辛い時期がありました。しかし、子どもたちは、様々な感染対応に文句も言わず、協力し、明るく振舞ってくれ、また、そのような子どもたちの様子を見て、とても励まされ、力をもらい、職員一丸となり乗り越えることができました。共楽養育園には、一つにまとまることができる団結力があり、そんな子どもたちや職員の気持ちに触れることができ、悪い結果ばかりではなかったと思いました。

そして、このような状況下でも変わらず共楽養育園を支えて下さる方からのあたたかいお言葉やご支援に触れる機会が多くありました。様々な方々のお気持ちで、この「生活」が成り立っているのだと痛感しております。私たち職員は、園を支えていただく皆様のお気持ちにも力をいたさながら、子どもたち一人ひとりの幸せの実現に向け、努力を積み重ねていく所存です。

私自身、まだまだ力不足であり、未熟者であります。皆様からのご助言とご指導の下、感謝と人の想いを大切にできる施設づくりを行っていくよう努めてまいります。今後もご支援、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

共楽養育園
園長 内富吉保

日米親善

リレーマラソン in 岩国 参加!!



卒園生のみなさん / 卒業・旅立ちおめでとう!

D.Hくんへ

担当職員 今村 恭子より

D君高校卒業おめでとう。幼児のときに入所となり高校3年まで園生活を送りましたね。長い園生活でしたね。入所から今まで、穏やかな性格で、あまり涙を出さないで頑張ったという印象が強いです。年長の七五三のとき着物と袴を履いて記念写真を取っている写真が可愛く忘れられません。又、おじいちゃん、おばあちゃんが応援して下さった運動会。とても嬉しそうな笑顔で頑張って活躍しましたね。高校2年生から担当になり、傍で見てきて褒めてあげたいことは、学業、部活、アルバイトを両立させ、どんなにきつても不満、愚痴を言わないで頑張っている姿を見て成長したことです。よく頑張ったよ。お疲れ様でした。学校の成績が良く学校推薦で、(株)上組に就職内定が決まり、とても喜んでいます。これから的人生も前向きに歩んでくれることを願っています。寮生活になって一人暮らしになるけどDくんなら大丈夫です。就職して色々な免許を取るための勉強がありますが頑張ってください。

T.Hくんへ

担当職員 河内山 学より

T君へ
私が共楽園で仕事をするようになってすぐにT君の高校の入学式に出席したことを思い出します。ちょうど3年前のことでした。この3年間、海に魚釣りに行ったり、サッカー公園でサッカーをしたり、カラオケ屋さんと一緒に歌ったり、誕生日に一緒に食事をしたことが思い出されます。いつもさりげなく優しい気づかいをしてくれましたね。あっという間の3年間でしたが、たくましく成長した姿をとても頼もしく思っています。これからは就職活動に全力投球し、社会人としてのスタートに向けてしっかりと準備をしていきましょう。

S.Yさんへ

担当職員 星出 ゆり子より

Sさんへ
卒業・卒園、おめでとうございます。高校進学を機に、共楽園に来ました。施設での規則や人間関係に苦しむ事もあり、反発する事もありました。

その中でも、頑張って続けて来た部活の仲間や顧問の先生方の励ましもあり、3年間を乗り越えることが出来ました。最後の年にグループホームに幼児が来てからは、自然と笑顔や優しさに溢れていました。

社会に出たらもっと厳しい事もありますが、これまでに厳しいことをいつも乗り越えて来たので、頑張ってくれると信じています。それでも困った事があれば、頼って下さい。

卒園児 D.Hくん

僕は3歳の頃に養護施設に入りました。そこにはたくさんの子どもや先生がいました。皆で遊んだりしてとても楽しく充実した日々を過ごすことができたと思います。時には喧嘩などもありましたが、お互いが気をつけることで少なくすることができます。自分自身に負けまいとする思いやチームに貢献しようとする思いでキラキラと輝いていました。いつの間にかみんなの思いは「タイムアップの瞬間まで、1周でも多く！」とつになっていました。園児も職員も勝ち負けや敵味方に関係なくお互いの健闘を称え合い、笑顔で競うさわやかなゴールの瞬間でした。

コロナ禍でステイホームでの生活が中心となっている園児にとって貴重な屋外イベント参加の機会となりました。また、小学生も中学生も高校生も職員もみんなでいつしょに、運動の得意不得意なども関係なく全員で必死にタスキを繋いで完走することができました。

卒園児 T.Hくん

この共楽園での生活も残りわずかになってきた。4月からは就職活動が忙しくなるが少しでも早く就職を決めて仕事をしっかりと頑張れる社会人になりたいと思っている。卒園後の生活にまだ少し不安はあるが規則正しい生活ができるようにしたいし、大好きなサッカーのチームに入って活躍したいとも思っている。共楽園でのみんなとの共同生活や園行事はとてもよい思い出となっているけれど、とくに仲間と楽しくサッカーをしたことはずっと忘れないと思う。

僕は3歳の頃に養護施設に入りました。そこにはたくさんの子どもや先生がいました。皆で遊んだりしてとても楽しく充実した日々を過ごすことができたと思います。時には喧嘩などもありましたが、お互いが気をつけることで少なくすることができます。自分自身に負けまいとする思いやチームに貢献しようとする思いでキラキラと輝いていました。いつの間にかみんなの思いは「タイムアップの瞬間まで、1周でも多く！」とつになっていました。園児も職員も勝ち負けや敵味方に関係なくお互いの健闘を称え合い、笑顔で競うさわやかなゴールの瞬間でした。

コロナ禍でステイホームでの生活が中心となっている園児にとって貴重な屋外イベント参加の機会となりました。また、小学生も中学生も高校生も職員もみんなでいつしょに、運動の得意不得意なども関係なく全員で必死にタスキを繋いで完走することができました。

卒園児 S.Yさん

私は共楽園に来て、周りが知らない人ばかりでとてもストレスを感じていました。高校では最初は緊張したけど、バスケット部に入ってから、クラスにも友達が出来ました。それからは、高校生活が本当に楽しく過ごせました。園では、人間関係が上手く行かない事も多かったけど、色々と学ぶことが多かったです。辛いことも多かったですが楽しいこともあり、全てが思い出となりました。外部の方にも支援して頂き、ありがとうございました。

僕は3歳の頃に養護施設に入りました。そこにはたくさんの子どもや先生がいました。皆で遊んだりしてとても楽しく充実した日々を過ごすことができたと思います。時には喧嘩などもありましたが、お互いが気をつけることで少なくすることができます。自分自身に負けまいとする思いやチームに貢献しようとする思いでキラキラと輝いていました。いつの間にかみんなの思いは「タイムアップの瞬間まで、1周でも多く！」とつになっていました。園児も職員も勝ち負けや敵味方に関係なくお互いの健闘を称え合い、笑顔で競うさわやかなゴールの瞬間でした。

コロナ禍でステイホームでの生活が中心となっている園児にとって貴重な屋外イベント参加の機会となりました。また、小学生も中学生も高校生も職員もみんなでいつしょに、運動の得意不得意なども関係なく全員で必死にタスキを繋いで完走することができました。

すみれの家 活動



たんぽぽの家 活動



新型コロナウイルス感染拡大防止の為、二年前から子ども達の生活も一変しました。マスク着用は当たり前となり、休校やソーシャルディスタンス。目に見えないウイルスに負けないように、柔軟に対応してくれる子ども達。いつも「え」と言しながらも協力してくれた子ども達に感謝の一言です。そこで、「ありがとう」の気持ちを込め、「ありがとうございます」と感謝の言葉を企画しました。「みんなでご飯を食べに行きたいな」「動物が好き」「お出かけしたい」子ども達のリクエストに応えて、秋吉台サファリランドに行きました。お風呂はもちろんみんなで一緒に外食です。

お出かけの一週間前から、「楽しめぐらわんか?」「遊園地つどみで眠られるかも?」とお出かけの際は、必ず「お出かけの際は、止まりません。当

然お姉さんたちに」「もう1回行こう。」とお姉さんたちに、「もう1回行こう。」とお出かけの際は、止まりません。当

然お姉さんたちに、「もう1回行こう。」とお出かけの際は、止まりません。当

レックス55フィールド(岩国市)で開催されたランニングイベントに本園の男子園児を中心としたチームKAWAKAMIと青葉の家の男子園児を中心としたチームAWAYAの2チームが参加しました。職員と子どももわせて14名のメンバーで3時間のリレーマラソンのレースを完走しました。メンバーは早朝から熱い決意を胸に共楽園を出発し、9時30分が各チームのタスキを握りしめてスタートしました。タスキを繋いで走る一人ひとりの顔は自分自身に負けまいとする思いやチームに貢献しようとする思いでキラキラと輝いていました。いつの間にかみんなの思いは「タイムアップの瞬間まで、1周でも多く！」とつになっていました。園児も職員も勝ち負けや敵味方に関係なくお互いの健闘を称え合い、笑顔で競うさわやかなゴールの瞬間でした。

コロナ禍でステイホームでの生活が中心となっている園児にとって貴重な屋外イベント参加の機会となりました。また、小学生も中学生も高校生も職員もみんなでいつしょに、運動の得意不得意なども関係なく全員で必死にタスキを繋いで完走することができました。

その後、自信が付き、今度は幼児さんか

らお姉さんたちに、「もう1回行こう。」とお出かけの際は、止まりません。当

新規感染者数増加で、毎日のように「新型コロナウイルス感染拡大防止の為、二年前から子ども達の生

活も一変しました。マスク着用は当たり前となり、休校やソーシャル

ディスタンス。目に見えないウイ

ルスに負けないように、柔軟に対応してくれる子ども達。いつも「え」と言しながらも協力してくれた子ども達に感謝の一言です。そこで、「ありがとう」の気持ちを込め、「え」と言ひながらも協力してくれた子ども達に感謝の言葉を企画しました。「みんなでご飯を食べに行きたいな」「動物が好き」「お出かけしたい」子ども達のリクエストに応えて、秋吉台サファリランドに行きました。お風呂はもちろんみんなで一緒に外食です。

お出かけの一週間前から、「楽しめぐらわんか?」「遊園地つどみで眠られるかも?」とお出かけの際は、止まりません。当

然お姉さんたちに、「もう1回行こう。」とお出かけの際は、止まりません。当

然お姉さんたちに、「もう1回行こう。」とお出かけの際は、止まりません。当

赤ちゃんトトロのこはくとよつば

</

新任職員の言葉

しっかりと会話するなど自分からの関係を作りこなしたこと覚えます。入職してから3か月が経つと少し、子どもたちとの関わり方に難しさを感じることもありますが、常に子どもたちにいとうより良い支援ができるように頑張りたいです。



るんだ。」という
感覚が子どもたちを安心へと導
いて行くと信じ、精いっぱい励
んでいきたいと思ひます。



もたちからの
学びや気づき
を得たいと思
うね。

私が田舎の職員像は、やどもたちとじめに成長しやくべの職員になれば」とです。私は、やどもたちを養育する立場にあるだけではなく、自分もまた、やどもたちから「氣つけやまびを傳ひれる立場にあるのではないか」と想えています。日々の暮らしの中で、子どもたちの手本となれるように、自身の行動にも気を付けてながら振舞うことと意識して、やどもたちとともに成長していくけるよつの職員を田舎にしてきたことと思います。食事や衣服、挨拶のよしな、普段自身が何気なくこころからいじやどもたちにいじはるびの対象であり、養育者としての自覚を持つて行動するなどを意識するとともに、やどもたちと関わる際は、広い視野を持つて子ど

理想の暗黙像

岩山
果宣

なりたし暗眞像

中迫
唯菜

私は、子どもたちの気持ちに寄り添い、

1年生の抱負

僕は高校生になって頑張りたいことが2つあります。

1つ目は勉強です。なぜなら高校生になると自分の就職先が勉強をする事で決まるからです。そのためにも欠点を取らないで、クラスでも良い成績を取れるよう頑張ろうと思います。

2つ目は部活です。中学生の時は、試合であまり勝てなかつたと言う苦い思い出があつたのでその悔しさを晴らしたいからです。個人としても落ち着いてプレーが出来てなかつたので、落ち着いてプレーする事で視野の範囲が広がり良い判断が出来て、のびのびプレーが出来るよう頑張ろうと思います。(T君)

僕は、高校3年間部活と勉強の両方を頑張りたいです。部活では、サッカーで少しでもチームの役に立てるよう練習を頑張りたいです。勉強面では、苦手な教科の数学Ⅰと数学Aを特に頑張りたいです。僕は、計算が苦手なので授業以外の時間でも自主勉強をして少しでも計算ができるようになります。この2つの目標を頑張り、高校生活を良いものにしたいです。

僕は、高校生になり勉強や作業を頑張り、楽しい高校生活を送りたいです。(S君)

僕は今まで、だらだらとした生活をしていましたが、高校生になったので目標を見つけ、頑張ろうと思います。(K君)

- 頑張っていること…お勉強(算数:書く所を
頑張る)(国語:平仮名を書くのが好きです)
 - 何の時間が好き?…昼休み:折り紙を担任
の先生とするのが好き。
 - 今から頑張りたいこと…漢字を頑張る
 - お手伝い…黒板を消してあげます
(R.Yちゃん)

- 頑張っていること…体育ででんぐり返しした。図丁でいろんなの作った。

●何の時間が好き?…昼休みに友達と外で遊ぶのが好き。

- 今から頑張りたいこと…プールを頑張る(N.Hちゃん)

小学校でがんばっていることは、べんきょうです。いま、ひらがなのれんしゅうをしてます。
(A Sちゃん)

今年は、ちゃんと勉強すること、言葉づかいに気をつける事を目標に頑張ります（S.A君）

今年は、お金の使い方に気を付け、テスト勉強や部活を頑張りたいです！（M.Kさん）

今年は、嫌なことがあっても思ったままを顔に出さないように心掛け、人を不快にさせないよう頑張ります。(K.Hさん)

2分の1 成人式

僕の将来の夢は、コンビニの店員さんになることです。お金を計算してお客様に元気を出してもらいたいからです。そのために、算数の計算を頑張ります。(H君)

僕の将来の夢は大工さんです。理由は、図工が好きだからです。大工さんになって豪華な家を建てたいです。(Y君)

僕の将来の夢は警察官になることです。それは園の先生が僕が困っている時に助けてくれたからです。なので僕も他の人を助けてあげたいと思ったので警察官になりたいです。(T君)

僕の将来の夢は、心優しく何でもできる人になりたいです。なぜなら、人から優しくしてもらったことがあります。うれしかったからです。(K君)

●資金収支計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位：円)

勘定科目		法人合計	
事業活動による収支	収入	児童福祉事業収入 302,658,147	
		保育事業収入 173,117,410	
		経常経費寄付金収入 2,204,000	
		受取利息配当金収入 10,029	
		その他の収入 6,683,148	
	事業活動収入計(1) 484,672,734		
	支出	人件費支出 325,311,464	
		事業費支出 63,055,445	
		事務費支出 48,421,249	
		支払利息支出 369,301	
		その他の支出 3,933,420	
	事業活動支出計(2) 441,090,879		
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2) 43,581,855		
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4) 6,216,000	
		設備資金借入金元金償還支出 2,637,780	
	支出	固定資産取得支出 8,853,780	
		施設整備等支出計(5) -8,853,780	
		施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5) -8,853,780	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入 826,290	
		拠点区分間繰入金収入	
		サービス区分間繰入金収入	
		その他の活動による収入 85,800	
		その他の活動収入計(7) 912,090	
	支出	積立資産支出 57,374,126	
		拠点区分間繰入金支出	
		サービス区分間繰入金支出	
		その他の活動支出計(8) 57,374,126	
		その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8) -56,462,036	
予備費支出(10)			
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10) -21,733,961			
前期末支払資金残高(12)		151,578,612	
当期末支払資金残高(11) + (12) 129,844,651			

●貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	141,343,065	流動負債	31,612,027
固定資産	821,413,301	固定負債	106,377,053
基本財産	562,474,077		
その他の固定資産	258,939,224		
		負債の部合計	137,989,080
		純資産の部	
		基本金	144,310,277
		国庫補助金等特別積立金	230,352,019
		その他の積立金	174,930,000
		次期繰越活動増減差額	275,174,990
		純資産の部合計	824,767,286
資産の部合計	962,756,366	負債及び純資産の部合計	962,756,366

編集後記

先ずは皆様に、みんな元気の発行が遅くなつたことをお詫び申し上げます。

報告としまして、安村裕美園長先生の退職に伴い、この度、内富吉保が新園長として就任いたしました。

また、6月24日付で安江央水理事長の退職に伴い、伊藤己知代が新しく理事長に就任いたしました。

新体制として、職員一丸となり励んでいこうと思っております。今後もご支援のほどよろしくお願ひいたします。

日々、慌ただしい中、子どもと共に感染予防をしておりましたが、施設内で新型コロナウイルス感染となりました。元気な子どもも、濃厚接触者・感染者に分けて職員の奮闘や子どもたちの協力もあり、感染も最小限で食い止めることができました。保護者の皆様や関係各所の方々にはご心配ご迷惑をおかけしました。また、ご協力ありがとうございました。

新しいコロナワクチンも開発され、感染者も日に日に減少している状況ではありますが、今後も気を引き締めて感染予防に努めてまいります。星出 ゆり子